

かわかたん

4月郷

発行 栄村地域おこし協力隊

秋郷のフリートレイル開始しました!!



フリーペーパーとは?
無料で手に取り、もらい
小情報も発信する新聞
のようなものです。主に外
への発信に使われます。

観光だけではわからない秋山郷の暮らしや文化、そして何よりモトモトの魅力を伝えたくて始めました。秋山郷に暮らして一年、日々とお茶飲や日中接する中で、暮らしの知恵や想いに沢山の魅力を感じました。それは厳しくも豊かな自然、四季の澄みの中に生きま秋山の人々の唯一無二の魅力です。この魅力を発信し、新たな出会いを生まれる事を願って始めました。秋山郷の魅力を伝えるべく、フリーペーパー「郷」を作りました。これまでも大切なものは何かと悩んでいました。これまでも「縁」を大切にして、新しい出会いも丁寧につなげていく。そんな「かけ作り」をしていきたいと思っています。このフリーペーパーの名前は「あきやま郷(こう)シール」です。郷に入りて郷を知る。ここに暮ら、からこそ「郷シール」も是非皆様様の「縁」にならば、甲して頂きたいです。ご兄弟姉妹、お子さん、お孫さん、お友達、お客様には是非季節のお便りと共に、お渡し頂ければ幸いです。ご希望の数は、お便りの所へお持ちします。のびおき様に練習格下さい。耳も回行していただきます。また、今後の取材におきましても、ご協力をお願いします。ご協力ありがとうございます。 (アキモノナノコ)

川立日枝里子です。

3月の活動報告

樹液の採取

2月に樹液の採取方法を教わり、3月にはかえでの樹液を採取しました。かえでの樹液は煮ることで、マルチシロップにしました。



ふらとちのま

3月は、開催日数8日間、利用人数12人(へのべ人数)がご利用ありがとうございました。ふらとちのまは、いったん4月末までお休みします。

あきやま、このいぬとねこ

(秋山郷のペット情報の発信について) 第1回目は、小赤沢にいたワンちゃんの情報をお知らせしました。自分が思っているよりも、地域の方の反応が良く、写真を見て笑顔になつてもらえて企画して良かったと思えました。ただ、一軒一軒手配りをすると一か月位かかり、季節が変わってしまうため、配布方法は検討中です。インターネットは更新していきます。 <https://amblio.plak.info/en>

石川泰正でございます。

3月12日に森駅前で行われた灯明祭のお手伝いに行ってきました。お手伝いといっても準備は4日前から行っていたので最終調整と点灯だけでしたが、震災より7年が経ちますが灯明祭も続けてくれる皆様に感謝です。



伝統技術の継承を目標に、その第一歩として布草履制作を五室木の福原勇一さんにご教授いただいています。まだまだ形も色合もダメダメですね。他の伝統技術にも挑戦してまいりますので、ご期待ください。



平成30年度を迎え秋山も大雪解けが進んできました。そんな季節なので秋山支所も衣装変えです。曲がった単管等も見る雪の重さ怖さも再認識しました。ともあれ春の到来です。



3月25日に秋山支所にて地域おこし協力隊第一期お二人の卒業報告会が行われました。大勢のご来場、誠にありがとうございました。偉大な先輩隊員達に負けぬよう私も頑張っていきます。大地さん敦子さん三年間の任期お疲れ様でした。



樹液の採取を以て思ったこと。 (川音のつやま) 木に穴をあけて採取が終わったら穴に木詰めます。木は体についた傷を自然と閉じるようです。人間も体に傷がつかると自然と治っていきます。木も人間と同じなんだなって自然、不思議だなぁって思いました。



失敗談

しらかばのこを煮ていたら「シラハマコ」を「しらかば」とロンドンでしまいました。

石川やっさんの日常

3月末にインフルエンザB型罹患し一週間近くダウンしてしまいました。その間は皆様にいろいろと迷惑をお掛け致しました。また季節の変わり目、皆様も体調には十分注意して下さい。

秋山に来て早3ヶ月、少し太りました。これはイカンと中断していたトレーニングを再開。ついでと新しくトレニング機材を自作しました。近日公開予定

ななこのプライベート通信

学村の西の反対側、小谷村の真木共働か学舎へおびえてきました。ここはかつて真木という集落が100人以上が暮らしていたが、50年前に学舎が建てられ、その5年後から共働か学舎の人も暮らしています。共働か学舎は学舎の人も同じように暮らしています。全国に5ヶ所あり、農業を中心とした集落です。真木は2時間山道を歩かなくては行けない場所であり、とても不便ですが、

